



緑の風



令和6年11月21日
No. 31

自分たちの手でよりよい学校に!!

大きな学校行事がほぼ終わり、「よりよい学校生活にしよう」と各員会が様々な活動を行っています。ヘルスケア委員会では「けがの手当集会」を、図書委員会では読書の秋にふさわしく「読書集会」を行いました。また、たいようくん委員会では、先の号で紹介した「あったかことばを増やそうウィーク」として、放送やポスターでの呼びかけを行っています。各委員会の活動の様子をご紹介します。

「けがの手当集会」11/14(木)

けがをしたときの手当の仕方について学ぶ集会でした。

モニターに映し出されたけがの場面ごとに、どの処置が適切かをクイズ形式で考える内容でした。答えが発表されると1年生から6年生まで、大盛り上がり。また、ヘルスケア委員の子ども達の名演技に会場が沸いていました。ちょっとしたけがは、自分で考えて手当できるよう、ご家庭でもご協力をお願いします。



「読書集会」11/19(火)

全校の子ども達が本に親しむことができるよう図書委員の子ども達が、おすめの本を紹介したり、絵本の読み聞かせを行ったりする集会でした。

どの本も手に取って読みたくなるような内容で、魅力がよく伝わってきました。



全員がノー原稿での発表、声の大きさや速さに気を付けた読み聞かせなど、「表現する力」が育っていることを感じることができました。



「あったかことばを増やそうウィーク」11/18(月)~30(土)

最近、悪口がもとでけんかになったり、心ないことばを平気で使ってしまったりと、横堀小の「互いを思いやり、学年を越えて仲が良い」というよさが、発揮できていないことが多くありました。そんな状況を改善しようと思った「あったかことばを増やそうウィーク」。朝、たいようくん委員会が「あったかことばを増やしていきますよ」と放送すると、じっと聴き入っている子ども達。廊下に掲示してあるポスターを見て、自分たちの言動を振り返っているに違いありません。



「**心がけ次第で、人は変わることができる**」と信じ、子ども達の活動を見守っていきたいと思います。



「鮭と秋野菜のシチュー」が給食に 11/15(金)

5年の さんが考案した献立が、ついに給食に登場しました。

全校の子ども達が、この日を楽しみにしていましたが、口に入れるとほろりとほぐれる



鮭とサツマイモの甘みがあいまって、とても美味しいシチューでした。他の秋野菜やきのこも入って、栄養満点！レシピを載せましたので、ご家庭でもつくってみてはいかがでしょうか？

秋鮭と秋野菜のシチュー		
料理名	分量(4人分)	作り方
鮭	4きれ	・鮭を一口台に切り、塩をふる。 ・野菜を食べやすい大きさに切る。 ・野菜を炒めてから、水を入れて煮込む。 ・鮭を入れたら、すぐにルーを入れて、軽く煮込む。 ※鮭はルーを入れる直前に、炒めずに入れる。
サツマイモ	中1/2	
にんじん	中1/2	
玉ネギ	中1	
きのこ	すきなだけ	
じゃがいも	中1	
ブロッコリー	少し	
ルー	適量	
水	150ml	
牛乳	450ml	

みどりっ子のがんばり

◆オールジャパンベースボールリーグ小等部全国大会 出場
仙北MIBC *横堀小、高梨小、大曲小の6年生による合同チーム。
11/2~4に福島県で行われ、本校からは さん、
さんが参加しました。

◆第46回本荘由利卓球選手権大会 小学3年生以下男子
第3位



◆MOA美術館秋田県南地区児童作品展
金賞 6年
銀賞 4年 5年
銅賞 1年 2年
5年 6年

6年
4年

◆第47回児童生徒県南美術展

《会期》R6.11.28(木)~R7.1.24(金) *毎週月曜日休館 年末年始休館
《会場》仙北市立角館町平福記念美術館 是非、おいでください!

【出品者】

1年 2年
3年 4年
5年 6年



大仙ふるさと博士育成事業 冬の特別企画 「農業体験・企業見学DAY」のお知らせ

大仙市西部新規就農者研修施設 冬野菜の収穫体験等
12/26(木) 10:00~11:00 定員15名

農事組合法人たねっこ 冬野菜の収穫体験、施設見学等
12/27(金) 10:00~11:30 定員15名

興栄建設株式会社 建設業の説明、工場の見学
1/7(火) 13:30~15:00 定員15名

合名会社鈴木酒造店「秀よし」 製造工程の説明、各種見学
1/8(水) 13:00~14:30 定員20名程度

詳細の確認と申込みは大仙市教育委員会HP内の
「大仙ふるさと博士育成」事業のページからお願いいたします。
「冬の特別企画」ページはこちらから▶

※質問等がある場合は、大仙市教育委員会事務局教育指導課(63-1111(代))まで連絡してください。



大仙市から左のようなお知らせがありました。
子ども達のために、市内の企業が協力してくださいます。お子様のキャリア教育にもつながる貴重な機会です。
是非、参加してみませんか？